

日豪合同セミナー事始め

1977年11月26～27日、メナデュー・オーストラリア大使夫妻を迎えて第1回日豪合同セミナーが開催されました。主催は財団法人日豪学術文化センター。日豪学術文化センターに参加している社会人や学生の友好団体が合同してセミナーを開催したので、合同セミナーという名前が生まれました。

実はその前に第0回ともいべきセミナーがありました。こちらはオーストラリアからの留学生が日豪関係に焦点を絞ったセミナーを立案し、1974年5月31～6月2日に実現にこぎつけたものです。

1988年、日豪学術文化センターが廃止されたのをきっかけに日豪合同セミナー実行委員会が生まれました。原則として6月第1週の週末に開催する現在の形が定着しました。

その後、観光旅行のブームなど山谷はありましたが、オーストラリアは最も親日的な国の一つとして人気があります。オーストラリア好きが運営する当セミナー実行委員会の喜びとするところです。



2019年6月1日(土)～6月2日(日)

第40回 日豪合同セミナー

42年をかけた信頼のきずなを一段と

第1回日豪合同セミナーが開催されたのは1977年11月。日豪両国が単なる貿易相手としてだけでなく、政治や外交、文化、教養も含めたお互いの国民性を理解できるようになるという当時の気運を受けて始まりました。それから42年。両国の関係は貿易はもちろん、外交、経済などでの国際的な連携、文化交流、災害援助、安全保障に至るまで多方面に広がりました。今では日豪はお互いに不可欠な友好国といっても過言ではありません。オーストラリア好きの集まるこのセミナーもその一助となったと自負しております。さあ、今年もオーストラリアと日本について語り合しましょう！

開催要項

開催日：2019年6月1日(土)～6月2日(日)

主催：日豪合同セミナー実行委員会

場所：八王子セミナーハウス (大学セミナーハウス)

後援：オーストラリア大使館

協力：日・豪・ニュージーランド協会 (JANZ) クラブ・オーストラリア

お問い合わせ：
東京都港区虎ノ門3-7-5虎ノ門Roots21ビル7F
公益社団法人 日・豪・ニュージーランド協会 気付
(〒105-0001)
日豪合同セミナー実行委員会
TEL.050-5577-3633 (平日9:00～17:30)
e-mail wallabytrack2017@nifty.com

タイムスケジュール

6月1日(土)	12:00～	受付開始	【講堂】
	12:55	開会	
	13:10～14:30	基調講演 オーストラリア大使館リチャード・コート大使からのメッセージ 関根政美 (慶応義塾大学名誉教授) 「日豪合同セミナーと歩んだ多文化主義国家オーストラリア」	
	14:30～15:00	講師紹介、セミナーハウス利用の諸注意 分科会 (各セミナールーム) へ移動	
	15:30～17:30	分科会 (中面をご覧ください)	【各セミナールーム】
	18:00～19:00	夕食	【食堂】
	19:00～21:00	ワインパーティー (抽選会など) ※飲み過ぎご注意。未成年者の飲酒は法律で禁じられています。	【講堂】
6月2日(日)	8:00～9:00	朝食	【食堂】
	9:00～	分科会総括/ラグビーから見るオーストラリア社会の変貌 (中面をご覧ください)	【講堂】
	12:00	閉会	

郵便はがき

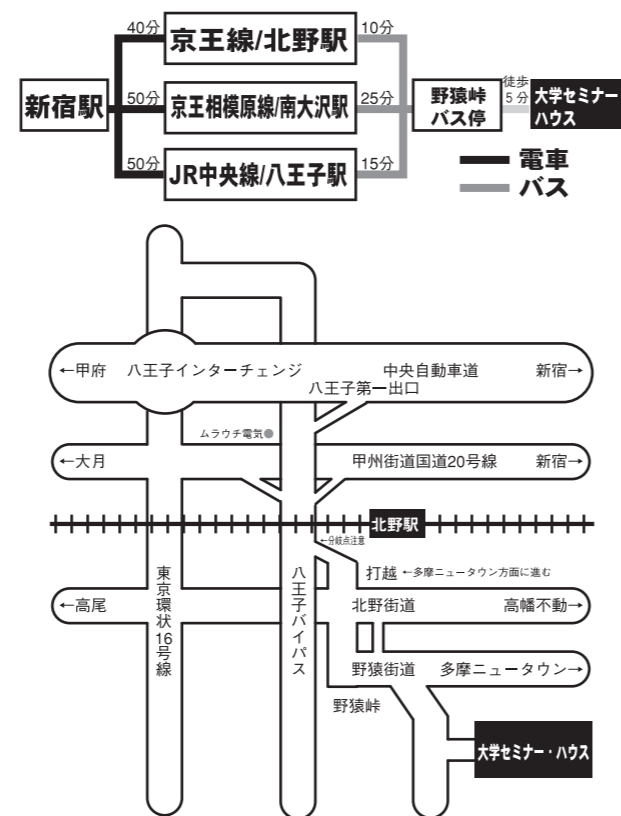
62円切手
をお貼り
ください

1050001

日豪合同セミナー実行委員会 行

東京都港区虎ノ門3の7の5
虎ノ門Roots21ビル7F
公益社団法人 日・豪・ニュージーランド協会気付

交通のごあんない



八王子セミナーハウス
(公益社団法人 大学セミナーハウス)
〒192-0372東京都八王子市下柚木1987-1
TEL: 042-676-8511(代表)

分科会

(参加申込の際に受講希望分科会をお選び下さい)

1 オーストラリアの選挙結果を読み解く 福嶋輝彦 (防衛大学校教授)

今年5月18日に予定されている選挙では、モリソン首相率いる保守連合から、ショーテン党首率いる労働党へ6年ぶりの政権交代が有力視されていますが、果たしてその結果は？またこれによってオーストラリアは舵を切り直すのか、国際環境の激動が著しい今日でのオーストラリアの行き先を解説します。

2 ラッキーカントリーの昔といま 川本卓史 (元東京銀行オセアニア総支配人、豪州東京銀行頭取)

25年昔、シドニーに勤務し、日本人会や日本人学校の運営にもかかわりました。その経験をふまえて、オーストラリア、とくにこの国の多文化主義について昔を振り返り、いまを理解します。オーストラリア経済は当時に比べGDPで4倍に拡大し、日豪関係も多様化しています。両国のこれからについて皆様と活発な話し合いが出来ればいいなと思っています。

3 裸足のアーティストに魅せられて 内田真弓 (Land of Dreams 代表)

豪州先住民の描くアートが今や世界中のメジャーな美術館に「現代美術」として数多く所蔵されているのをご存知でしょうか。全くひょんなきっかけからアボリジニの人々の深遠なる文化とその歴史・そして稀に見るユニークな彼らのアートに魅了され、その本髄を真剣に学ぶために今や1年の3分の1はオーストラリア中央砂漠でたくさんの時間をアボリジニの人たちと共有する人生を選択して今年で25年目になります。自分が魅せられたアボリジニアートの世界とその微妙な変化を紹介させていただきます。

4 130年前、兼松房治郎はなぜ日豪貿易のパイオニアを志したのか 曾野豪夫 (兼松OB、元オーストラリア連邦政府駐日投資促進顧問)

明治11年設立の大阪商法会議初代会頭五代友厚のもとで初代肝煎 (専務理事) を務めてその薫陶を受けた兼松房治郎。その後大阪商船会社の創立取締役、次いで大阪日報を買収して社長となり「大阪毎日新聞」と改題して経営に腐心していた。論説を執筆するために石油ランプのもとで資料を調べていると、未知の国「オーストラリア」という文字が目飛び込んできた。「この国だ！」兼松はすぐシドニーに飛んだ、いや神戸でイギリス汽船の客となった。時に明治20年 (1887年) 11月。前途は全く不明だった。(曾野氏はシドニー生まれ、五代友厚の姻戚)

5 日本人学校からインターナショナルスクールへ：シドニー日本人学校半世紀の軌跡と変遷 原田容子 (オーストラリア研究者)

シドニー日本人学校は1969年、当時の駐在員を中心とした日本人会の強い要望によって設立されました。それから半世紀。1973年に当時の校長の英断で出来た「国際学級」が、現在は豪州のカリキュラムで教える国際学校に発展。世界でも珍しい日本人学校と国際学校が併設された、バイリンガル教育を掲げる学校となっています。同校の軌跡を、在豪日系人の変遷とも重ね合わせ、70年当時に同校へ通った体験と共に語ります。

分科会総括/ラグビーから見るオーストラリア社会の変貌

日曜のセッションは2部構成です。前半は6つの分科会の総括です。後半はラグビーがテーマ。2019年9月、日本全国12会場でラグビー・ワールドカップが開幕します。オーストラリア代表 (ワラビーズ) は過去8回の大会で優勝2回・準優勝2回を誇る強豪で、今大会でも活躍が期待されています。このトークでは、まず、いくつかのエピソードを交えながらオーストラリア社会の多様化をラグビーの視点から説明します。その後、オーストラリア・ラグビーの歴史・特徴・戦績等を振り返り、ワラビーズ目線で2019ワールドカップの見どころを紹介します。講師は筑波大学でラグビー選手だった岡本次郎・下関市立大学教授。

申込要項

1. 右下の参加申込書にご記入いただき、郵送、FAXのいずれかの方法にてお申し込みください。
 - ・郵送の場合は、点線より切りとり切手を貼り投函してください。
 - ・FAXの場合は、FAX番号044-865-9495まで参加申し込み面を送信してください。
2. eメールでの申し込みはwallbytrack2017@gmail.comに右下の参加申込書と同じ内容を送ってください。日・豪・ニュージーランド協会のホームページでもセミナーの内容はご覧いただけます。(janz.jp)
3. お申し込みと同時に参加費をお支払いください。
4. 申込書と参加費の入金の方が確認出来た時点で参加受付とさせていただきます。
5. 参加受付の完了後、開催一週間前までに「参加受付番号」をお知らせいたします。
6. 開催当日は会場受付にて「参加受付番号」をご提示ください。

参加費 A-1 一般日帰り ¥4,000. S-1 学生日帰り ¥3,000. (土曜夕食付)
A-2 一般宿泊 ¥7,000. S-2 学生宿泊 ¥6,000. (土曜夕食・日曜朝食付)
*日曜のみ参加は無料です。特に参加申込の必要はありません。お気軽にご参加ください。
*土、日とも昼食の用意はありませんのでご注意ください。

支払い方法 下記のゆうちょ銀行振替口座へお振り込みください。現金書留不可。
郵便振替用紙は最寄りの郵便局でお求めください。手数料はご負担願います。

00110-3-409309 日豪合同セミナー実行委員会 宛

ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込まれる場合は、銀行名：ゆうちょ銀行 (金融機関：コード9900)、店名：〇一九店 (ゼロイチキウウ店)、預金種目：当座、口座番号：0409309 となります。

締め切り 5月27日で締め切らせていただきます。ただし、申し込み多数の場合、申込受付完了順で受け、日帰り130名、宿泊100名までで締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

キャンセル 締め切り後5月29日までのキャンセルは、お申し込み金額の50%を払い戻しいたします。それ以降のキャンセルによる払い戻しは出来ませんので、あらかじめご了承ください。

*ご記入いただいた個人情報については、日豪合同セミナー実行委員会が、日豪合同セミナーの運営のためだけに使用し、責任を持って管理いたします。

開催主旨

日豪合同セミナーは、オーストラリア大好きの人達のための、オーストラリア大好きの人達による、オーストラリアについての勉強会です。

参加資格は、オーストラリアが好き、それだけです。ちょっと興味がある、というだけでもかまいません。地位や肩書き、年齢、等々、一切関係ありません。また、日本大好きなオーストラリア人も大歓迎で、毎年多くの参加をいただいております。

セミナーを主催する実行委員会は、すべてボランティア、非営利で運営されております。参加資格と同様、オーストラリアが好き、ただそれだけ、というメンバーで構成されています。研究学者、元新聞社駐在員、その他、多くのオーストラリア識者からも、多大なるお力を無償でいただいております。オーストラリア大使館をはじめとするオーストラリア関連機関からのご協力も欠かせません。そういった多くの力に支えられて、はじめて実現する企画です。

セミナー開催の主な目的は、より多くの方々に、更なるオーストラリアに対する知識を深めていただくというものです。常に最新の洗練されたハイレベルなものを目指しております。いわゆる勉強会ではありますが、けっして堅苦しくなく、誰でも気軽に楽しく参加できるものを目指しております。

さらに、開催目的の一つとして、オーストラリアファンの集いの祭典、という名目もあります。そのために親睦会としてワインパーティーも企画しております。もちろん、ワイン、チーズはオーストラリア産です。オーストラリアファン同士の交流の輪を拡げる場となれば幸いです。また、普段日豪交流に尽力されている同志の方々には、ご自身の活動をアピール出来る場としてご提供することも可能です。

そして、最終的に、このセミナーの参加者が、将来、草の根パワーの一つとなって、日豪間の人的、及び文化的交流促進のため、多少なりとも貢献することになれば、とても素晴らしいことだと思います。それこそが、セミナー開催の最大の目的、ということになるかと思います。

第40回日豪合同セミナー参加申込書

第40回日豪合同セミナーへの参加を申し込みます。

ふりがな		年令	性別
お名前		才	男・女
ご住所 電話番号	(〒) TEL - - FAX - -		
勤務先 学校名			
日中の 連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅、 <input type="checkbox"/> 勤務先、 <input type="checkbox"/> 携帯電話、 <input type="checkbox"/> その他 ()	TEL - -	
E-Mail Address			
受講希望分科会 (パンフレットをご覧ください、分科会番号をご記入下さい)			
第1希望 () 第2希望 () 第3希望 ()			
参加方法 (〇で囲んでください)			
A-1 一般日帰り (4,000円) S-1 学生日帰り (3,000円)			
A-2 一般宿泊 (7,000円) S-2 学生宿泊 (6,000円)			
ご意見、ご要望等			
オーストラリア関連の勤務、友好活動等をされている方は所属団体名を教えてください。			
次回開催のお知らせを希望されますか? <input type="checkbox"/> 郵便で、 <input type="checkbox"/> E-Mailで、 <input type="checkbox"/> 不要			